

特集

地名から読み解く災害リスク 由来や旧地名の調査・発信、行政など推進

6

2	藻谷浩介の直言
4	ニュース & インサイド 東京・銀座の高速道を遊歩道に転換
5	霞が関 底流伏流 (厚生労働省) 地方でもテレワークが拡大
16	グローカルインタビュー 山梨県知事 長崎 幸太郎氏
19	地域ブランド戦略 殿村 美樹氏 卸売業が開発した地酒
20	フォーカス 櫻原 弘志氏 環境省、動物愛護管理に数値規制
24	レポート 介護・高齢化対応度調査から①
28	グローバルレポート 前原 義久氏 各地で活躍する外国語指導助手と国際交流員
30	キーパーソン 国土交通省都市局まちづくり推進課長 光安 達也氏
32	自治体財政 改善のヒント 鈴木 文彦氏 一石二鳥の公園マネジメント
34	インフラ老朽化、地方の危機 植野 芳彦氏 技術とマネジメント能力備えた人材育成を
36	ウィズコロナ時代の自治体戦略 小石 勝朗氏 東京都多摩市・地球温暖化対策
38	観光の事業システム 高橋 一夫氏 共通価値の創造による共感のマネジメントが成功の鍵

40	地域共生社会への課題 浅川 澄一氏 制度外の「認知症カフェ」に脚光
42	自治体会計と監査制度 越田 圭氏 公営企業の内部統制と監査の課題
44	大学、地域を拓く 光産業創成大学院大学 地域連携を強化、光産業の一大拠点を目指す
46	議長に聞く 茨城県取手市議会議長 斎藤 久代氏
47	ニュース・ウォッチング
54	Book Review/バックステージ



〈表紙の写真〉過去の洪水被害を伝承するため長野市長沼地区赤沼に建てられた水位標

北陸新幹線高架の近くにあり、過去7回の洪水での水位を示している。地元住民が先人の苦勞をしのび、1939年に建設したものを、平成に入ってからリニューアルした。同様の

水位標は同地区穂保の妙笑寺の境内や、同寺から徒歩数分の長沼支所などにもある。

長沼支所の建物と、隣接する体育館は2019年10月の台風19号による千

曲川の氾濫により損壊したままだ。長沼支所の前には住民に対し、災害からの再起を呼び掛ける垂れ幕が掲げられている (写真上)。

(写真・文=西村 正巳)